

# Ⅰ 進路決定までの流れ

## (1) 将来のことを考える

高校受験のことだけを考えるのではなく、3年後、5年後の将来を視野に入れながら中学校卒業後の進路を考える必要があります。各高校のホームページや、高校案内の書籍などで情報収集をし、機会があるごとに進路のことを保護者の方と話し合ひましょう。

## (2) 学校の種別を検討する

具体的な志望校を考える前に、高校なのか高専なのか、普通科なのか専門学科なのか、公立なのか私立なのか、共学校なのか男子校・女子校なのか、進学校なのか就職が多い高校なのか、大学付属なのか、専修学校に進むのか、働きながら学ぶのか…など、どんな条件が自分に合っているのかを話し合ひましょう。

## (3) 志望校の候補を決め、その高校のことを調べる

高校受験案内やパンフレット、各学校のホームページなどから、自分の考える内容に近い学校を何校か選び、調査をしていきましょう。

その際に、「学校説明会」や「一日体験入学」に参加してほしいです。ほとんどの高校が実施しています。7～10月の土・日曜日に多く実施され、「一日体験入学」では授業や実習を体験し、その学校の様子や学科の内容を知ることができます。資料だけでなく、体験を通して学ぶことができるので、大変参考になります。また、複数の学校を訪問・見学することで比較できますので、できるだけ多く見学することを勧めます。

### 【調べるポイント】

- 校風、教育目標、教育方針 - 宗教教育、スポーツが盛んである、進学に力を入れている等。
- 教育内容 - 英語や数学の授業は週何時間あるのか、クラスの編成はコース別・学力別、少人数指導を実施、外国人講師が多い、留学制度がある等。
- 課外活動 - どのような部活動があるのか等。
- 進路状況 - 卒業生の進路の状況はどうか、進学・就職・浪人生の割合等。
- 通学方法・通学時間 - 家を出てから高校に着くまでは、どのくらいかかるか等。
- 学費 - 授業料・入学金以外にも修学旅行の積立などがどのくらいなのか、部活動に参加するとどれくらい費用がかかるのか等。
- 合格するための学力 - 学校の成績や実力テストなどから自分の学力で合格できるのか等。

#### (4) 志望校を検討し、決定する

自分で調べた内容や保護者の方等のアドバイスを参考に志望校を選んでいきます。入学したいと思う学校順に第1志望、第2志望、第3志望…と決めていきます。入学したい高校をただ順番に並べただけでは受験の作戦になりません。そこで、次のような点を考慮し志望校を選びましょう。

##### ① できるだけ第2志望校を選ぶ

第1志望の高校に合格できないこともあります。そのため、第2志望の高校に合格しておく、心に余裕を持って第1志望の受験に臨むことができます。第2志望の高校であっても、3年間通うことになっても納得できる学校、そこで3年間頑張れる学校を選ばなければなりません。

##### ② 受験校が多いと精神的、肉体的に厳しい

見知らぬ場所へ行って試験を受けてくるというのはかなりのエネルギーを消耗します。連続や一日おきに受験することで疲れがたまり、実力が出せなくなる場合もあることを考えましょう。受験校を何校にするかは、保護者の方とよく話し合ひましょう。

##### ③ 受験の日程を考えに入れながら…

高校の受験は1月中旬から2月下旬にかけて、茨城私立→千葉私立・埼玉私立→東京私立→公立一般選抜→公立二次募集の順になると思われます。同じ県の私立高校では受験日が同じ日になる場合がありますから、特に注意しましょう。

#### (5) 三者面談で受検校（受験校）を決定する

第1回三者面談（7月）…自分自身をよく見つめ直し、よりよい進路選択ができるようにするための話し合いの場にします。7月の時点での志望校、生活のリズムや学習の仕方について相談したいと思っています。

第2回三者面談（11月）…公立私立受験校の決定、就職先の決定を中心とした面談です。

※上記以外で進路先を決めるための進路相談（二者あるいは三者）、受験校変更のための進路相談は必要に応じて随時行います。

※三者面談までに次のことができるようにしておいてください。

- ① 本人と保護者、また家庭内で意見が違っている場合には、どういう点で違っているのかをはっきりさせておきましょう。
- ② 第2回目の三者面談では、具体的な志望校をあげられるようにしておきましょう。1校だけでなく、第2・3志望も、その高校を志望する理由をはっきり言えるようにしておきましょう。（第2回のみ）

大切なことは、自分の考えを持って、自分の受験スケジュールを立てて面談に臨めるかということです。進路について親子で事前に何度も話し合い、高校生活への抱負、将来への希望などについてじっくりと考えましょう。